

## Data I/O 社製 UniFam アップデート方法

このマニュアルは、Data I/O 社製 UniFam (2900, 3900/3980/3980-xpi, AutoSite, UniSite/UniSite-xpi) を対象としています。3900 や 3980 を使用した時の画面表示に基づき作成されています。プログラマが異なっても基本的な操作内容は変わりませんので、予めご了承の上ご利用下さい。

1.	TaskLink のインストール.....	2
2.	システム のアップデート.....	4
2.1	TaskLink によるアップデート [ MSM(外部記憶装置)あり ].....	4
2.2	ハイパーターミナルによるアップデート [ MSM(外部記憶装置)なし].....	7
2.3	ハイパーターミナルによるアップデート [ MSM(外部記憶装置)あり ].....	8
3.	システムディスク & アルゴリズムディスク 作成方法.....	11

### 注意事項

アップデート中はプログラムの電源を絶対に切らないで下さい。  
アップデート中に電源が切れると、プログラムに深刻なダメージを与える可能性があります。細心のご注意をお願いいたします。

Data I/O 社製品に関する技術的なお問い合わせは、下記連絡先をお願いします。

(株)東陽テクニカ Data I/O 製品サポート担当  
〒103-8284 東京都中央区八重洲 1-1-6  
TEL: 03-3245-1246  
FAX: 03-3246-0645  
Email: dataio\_support@toyo.co.jp  
URL: <http://www.toyo.co.jp/sdp/>

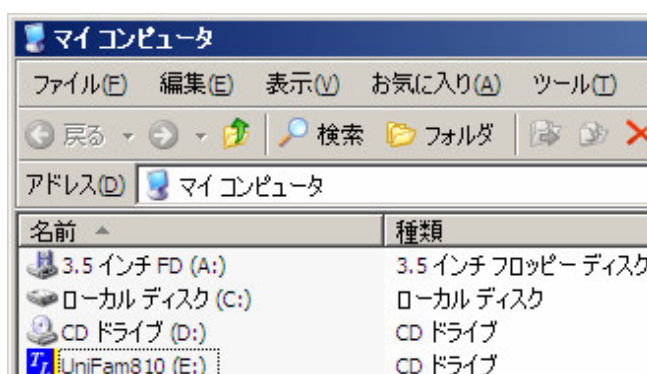
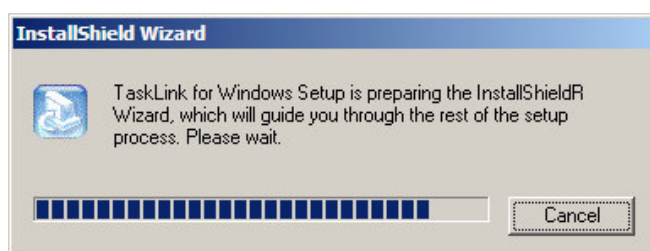
## 1. TaskLink のインストール

以下の手順に従い、TaskLink for Windows (以下、TaskLink) を PC にインストールしてください。なお、TaskLink をインストールする時には、必ず管理者権限(Administrator)で PC にログオンしてください。

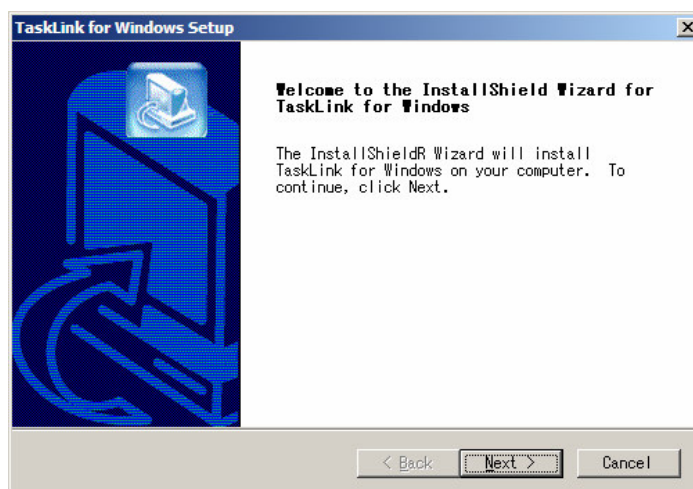
### 【 TaskLink が動作する PC の最低必要条件 】

1. OS … Microsoft Windows 95/98/ME/NT/2000/XP
2. CPU … IBM 486 (または 互換性を有するもの) 66 MHz 以上
3. メモリ … 16 MB 以上。
4. HDD … 160 MB 以上の空きスペースがあること。
5. ドライブ … CD-ROM ドライブを有すること。
6. I/O … マウス・キーボードが使用できること。  
シリアルポート(RS-232C) または パラレルポート(プリンタポート)を有すること

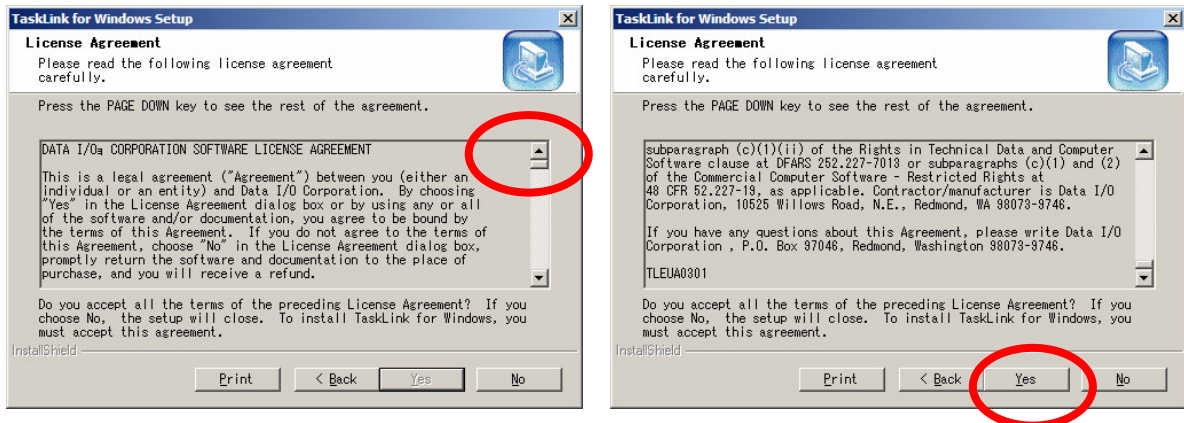
1. TaskLink CD-ROM を PC の CD ドライブに挿入します。「InstallShield Wizard」が自動的に起動します。「InstallShield Wizard」が起動しない場合は、マイコンピュータから TaskLink のアイコンをダブルクリックしてください。



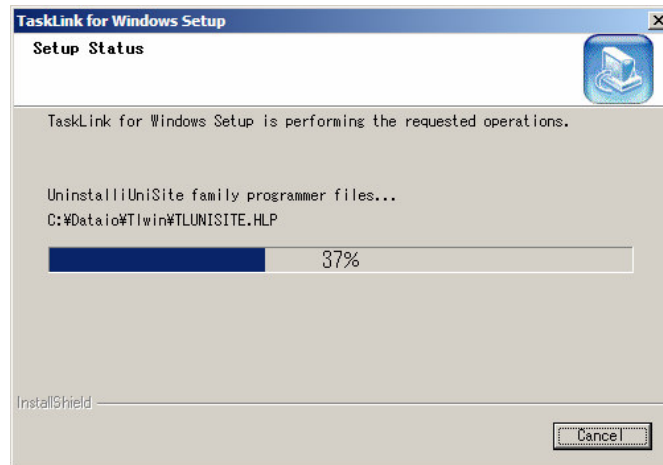
2. 「TaskLink for Windows Setup」の「Next >」をクリックします。



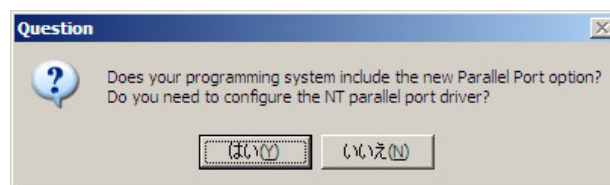
3. 「License Argeement」の画面が表示されます。表示されている内容に合意していただける場合は、内容を一番下までスクロールしてください。一番下までスクロールすると「Yes」をクリックします。なお、内容に合意できない場合は、「No」を選択してください。TaskLink のインストールが中断されます。



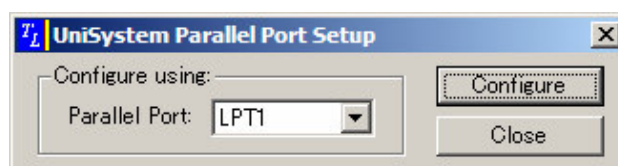
4. ファイルのコピーが自動的に開始されます。なお、TaskLink がインストールされるフォルダは、「X : ¥Dataio¥Tlwin」(X は Windows がインストールされたドライブ文字) です。



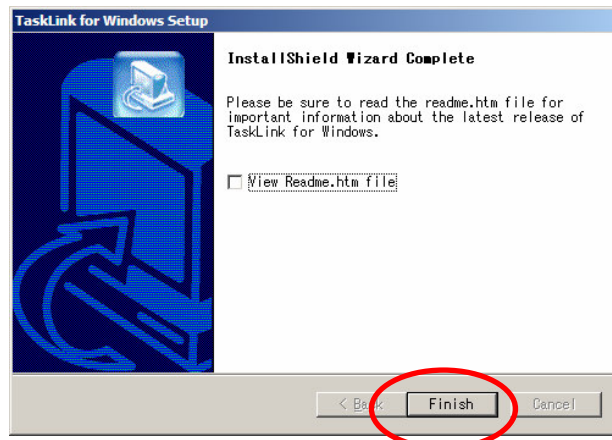
5. 「Question」が表示されます。パラレルポートのドライバ設定を行う場合は「はい」をクリックします。パラレルポートを使用しない場合は「いいえ」をクリックして、7へ進んでください。



6. プログラマとの接続にパラレルポートを使用する場合は、使用するパラレルポートを選択後、「Configure」をクリックします。自動的に処理が開始され、問題がなければ自動的にウィンドウが閉じます。



7. 以上でTaskLinkのインストール処理は終了です。「Readme」(注意書き)ファイルを確認する場合は、「View Readme.htm file」にチェックを入れて、「Finish」をクリックしてください。もし「Readme」ファイルを確認する必要がなければ、「View Readme.htm file」のチェックを外してから、「Finish」をクリックしてください。




## 2. システム のアップデート

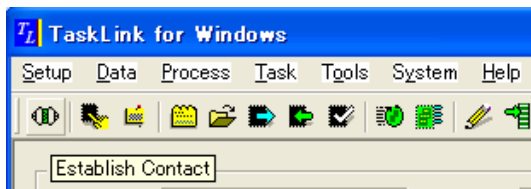
ご使用の環境に合わせて、2.1 から 2.3 のいずれかの方法でアップデートを行ってください。


- 2.1 TaskLink によるアップデート MSM(外部記憶装置)あり
- 2.2 ハイパーターミナルによるアップデート MSM(外部記憶装置)なし
- 2.3 ハイパーターミナルによるアップデート MSM(外部記憶装置)あり

### 2.1 TaskLink によるアップデート [ MSM(外部記憶装置)あり ]

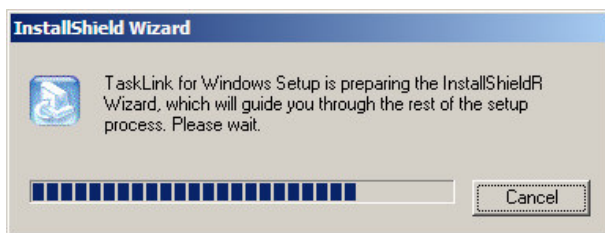
以下の手順に従い、Data I/O 社製プログラマの MSM のシステムファイルとアルゴリズムファイルをアップデートしてください。

1. PC の RS-232C ポートとプログラマの「Remote」(注)をケーブルで接続し、プログラマの電源を ON にします。(注: AutoSite の場合には、「HANDLER」と接続してください。)
2. SelfTest の LED が消えたのを確認した後、TaskLink の画面左上の「Establish Contact」アイコン  をクリックして PC とプログラマの通信を確立します。

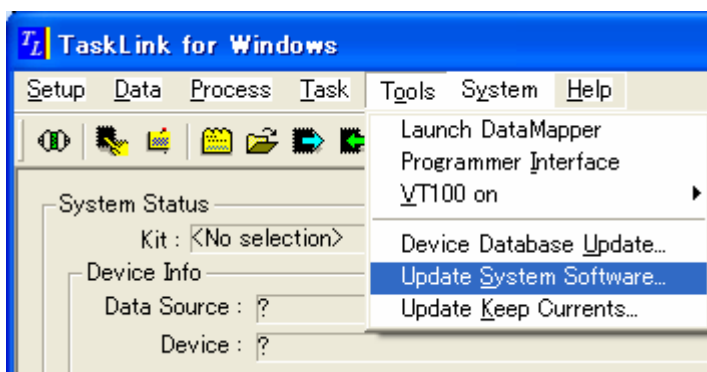


3. 「Programmer Status」がプログラマのシステムバージョンを表しています。  アイコン (接続状態) になっていることを確認してください。

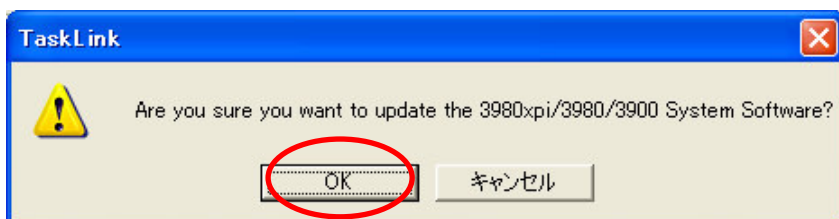
4. 最新版の TaskLink CD-ROM を PC に挿入します。TaskLink のインストール画面が表示された場合、「Cancel」をクリックしてください。



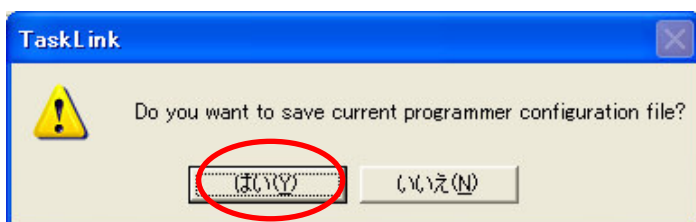
5. システムファイルとアルゴリズムファイルをアップデートします。TaskLink のメニューから、「Tools > Update System Software」を選択します。



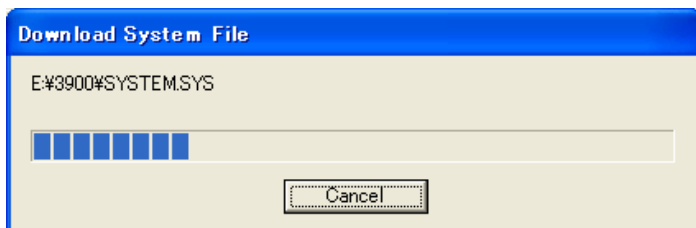
6. 次の画面が表示されたら、OK を押してください。



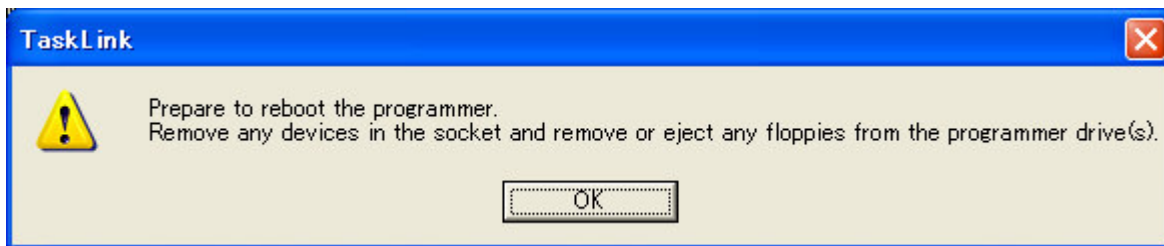
7. 「はい」をクリックすると、現在のプログラムの Configuration File (sysparm.sys) がバックアップとして TaskLink がインストールされているフォルダに保存されます。ここでは「はい」を選択します。「はい」を選択してエラーが表示された場合には、「いいえ」を選択してください。



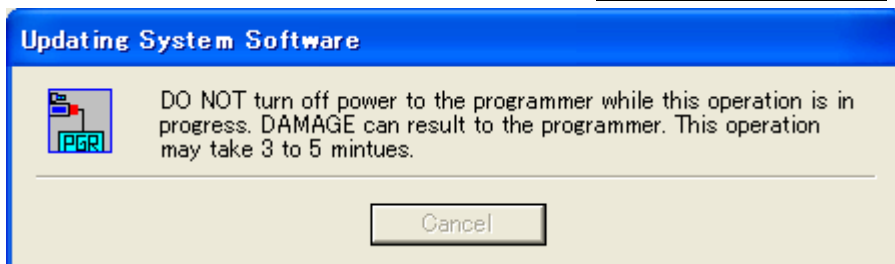
8. システムのアップデートが完了するまで、5分から60分かかります。



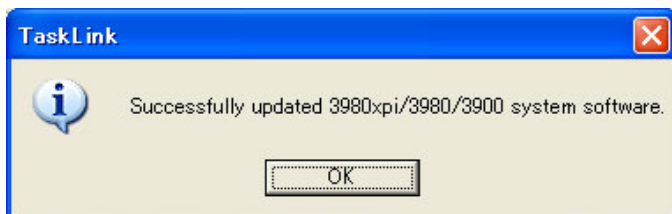
9. デバイスやフロッピーディスクをプログラマ本体から除いてください。OK をクリックしてください。



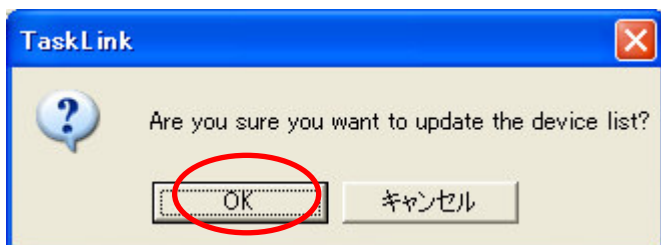
10. この画面が表示されている間は、プログラマの電源を絶対に切らないでください。



11. システムのアップデートは完了です。OK をクリックしてください。

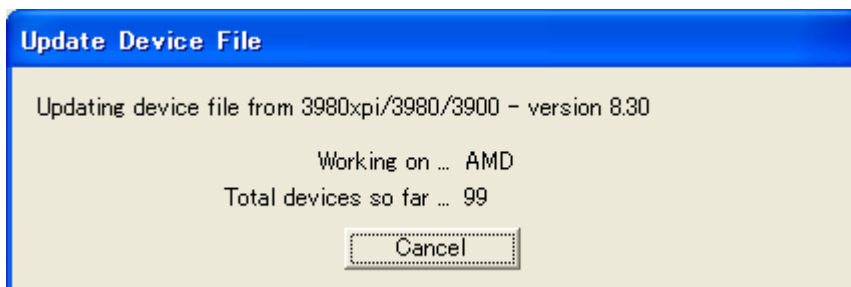


12. TaskLink のデバイスリストをプログラマのデバイスリストに一致させるために、TaskLink のデバイスリストをアップデートします。OK をクリックしてください。

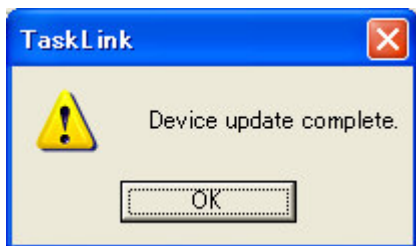


※この画面でキャンセルをクリックしても、TaskLink のメニューから、「Tools > Device Database Update」を選択することでデバイスリストのアップデートが可能です。

13. デバイスリストのアップデートを開始します。完了するまで約 15 分時間がかかります。



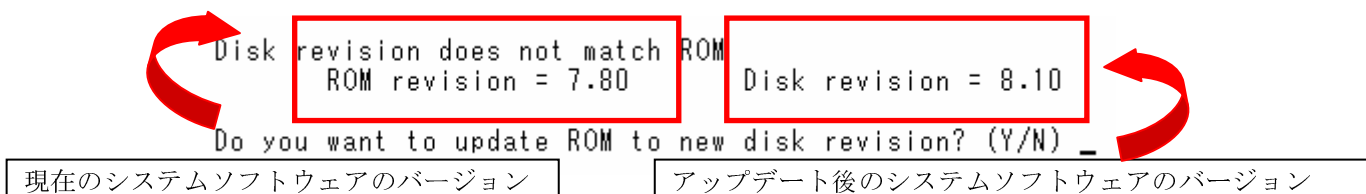
14. TaskLink のデバイスリストのアップデートは完了です。OKをクリックしてください。以上でアップデートは終了です。



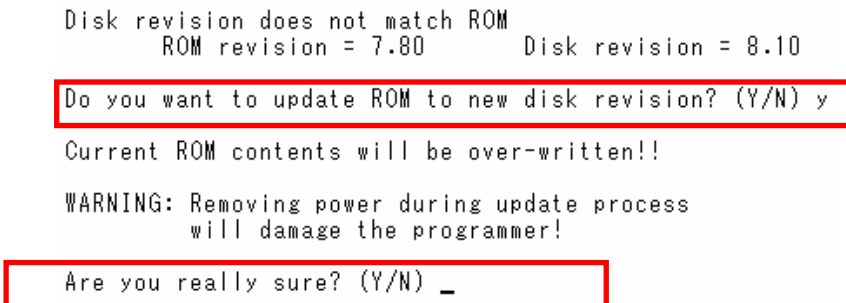
## 2.2 ハイパーターミナルによるアップデート [ MSM(外部記憶装置)なし]

注意: UniSite/UniSite-xpi の場合には「2.2 ハイパーターミナルによるアップデート」を行う必要はありません。UniSite/UniSite-xpi を起動するときに、最新バージョンのシステムディスクを使用すれば最新バージョンに UniSite が起動します。(システムディスクの作成方法は3章を参考にしてください。)

1. TaskLink CD-ROM を使用して、システムディスクを作成してください。(システムディスクの作成方法は3章を参考にしてください。)
2. ハイパーターミナルを起動します。PC の RS-232C ポートとプログラマの「Terminal」(注)をケーブルで接続します。(注: AutoSite の場合には、「Auxiliary」と接続してください。)
3. システムディスクをプログラマのフロッピードライブに挿入し、プログラマの電源を入れてください。  
※UniSite/UniSite-xpi の場合は、フロッピードライブ A(左側)にシステムディスクを挿入して下さい。
4. 現在のシステムソフトウェアのバージョンとアップデート後のシステムソフトウェアのバージョンが表示されます。「Do you want to update ROM to new disk revision?(Y/N) 」と表示されますので、システムソフトウェアをアップデートする場合は、「y」と入力します。



5. 確認のメッセージ (Are you really sure?(Y/N)) が表示されます。アップデートする場合は、「y」と入力します。



- アップデートが開始されます。プログラマの電源を絶対に切らないでください。アップデートが終了するとプログラマは自動的に再起動します。

```

Loading system data
Erasing system ROM
Programming 1st half
Programming 2nd half
Verifying data
Re-booting
    
```

- アップデート後のシステムソフトウェアのバージョンが表示されていることを確認します。以上でアップデートは終了です。

```

#####          #####          #####          #####
###  ###      ###  ###      #####          #####
###  ###      ###  ###      ###  ###      ###  ###
###  ###      #####          ###  ###      ###  ###
###  ###      ###  ###      #####          #####
###  ###      ###  ###      #####          #####
#####          #####          #####          #####
    
```

PROGRAMMING SYSTEM  
(Copyright 1991-2006 Data I/O Corporation)

```

User RAM: 7616KB      Software revision: 8.10      Algorithm revision: 8.10
Current terminal type = DEC VT100 (ANSI 3.84)
Do you want to select a new terminal type? (Y/N) [N]: n
    
```

## 2.3 ハイパーターミナルによるアップデート [ MSM(外部記憶装置)あり ]

- 2.2章を参考にシステムソフトウェアのアップデートを行なってください。
- ハイパーターミナルを起動します。PC の RS-232C ポートとプログラマの「Terminal」(注)をケーブルで接続します。(注: AutoSite の場合には、「Auxiliary」と接続してください。)
- システムディスクをプログラマのフロッピードライブに挿入し、プログラマの電源を入れてください。  
※UniSite/UniSite-xpi の場合は、フロッピードライブ A(左側)にシステムディスクを挿入して下さい。
- ハイパーターミナルのメニューから、「Configure system」>「Mass Storage」を選択し、エンターキーを押します。アップデート後のシステムソフトウェアのバージョンが画面右上に表示されることを確認します。また、現在のシステムソフトウェアのバージョンが画面中央に表示されることを確認します。

5. 「Install the new version of software?」に「y」と入力します。MSM に記録されている現在の設定を保存する場合は、「Maintain the previous configuration?」を「y」に設定します。設定を保存する必要がない場合は「n」に設定します。

```

FILENAME:          RAM AVAIL: 7616 OF 7616KB  REV: 8.20  8.20
MANUFACTURER:     PART #:          2900
I/O FORMAT:
/
CONFIGURE SYSTEM  MASS STORAGE STATUS
PARAMETERS MENU

Restore           System Software Version = rev 8.00
                  Algorithm Set 1 Version = rev 8.00
Edit              Algorithm Set 2 Version = rev 8.00
                  Algorithm Set 3 Version = rev 8.00
Save              Algorithm Set 4 Version = rev 8.00
                  Algorithm Set 5 Version = rev 8.00
Terminal type     Algorithm Set 6 Version = rev 8.00
Programmer ID     Algorithm Set 7 Version = rev 8.00
                  Algorithm Set 8 Version = rev 8.00

Keep Current
Custom Menu Algs
Mass Storage      Return: Execute
                  PF1: Main menu    PF2: Prev menu    PF3 or ?: Help

Install the new version of software?
Maintain the previous configuration?
  
```

6. システムディスクをプログラマのフロッピードライブに挿入した状態で、エンターキーを押します(注 3)。

```

FILENAME:          RAM AVAIL: 7616 OF 7616KB  REV: 8.20  8.20
MANUFACTURER:     PART #:          2900
I/O FORMAT:
/ Insert Boot Files disk. Hit return to continue, ^Z to abort.
  
```

注 3: UniSite/UniSite-xpi の場合は、フロッピードライブ A(左側)にシステムディスクを挿入して下さい。

7. システムファイルが MSM にコピーされます。システムファイルのコピーの完了後、「System Software Version」がアップデート後のバージョンになっていることを確認します。3章で作成した1枚目のアルゴリズムディスクをプログラマのフロッピードライブに挿入します(注 4)。エンターキーを押します。

```

FILENAME:          RAM AVAIL: 7616 OF 7616KB  REV: 8.20  8.20
MANUFACTURER:     PART #:          2900
I/O FORMAT:
- Insert Algorithm Set 1 disk. Hit return to continue, ^Z to abort.

CONFIGURE SYSTEM  MASS STORAGE STATUS
PARAMETERS MENU

Restore           System Software Version = rev 8.20
                  Algorithm Set 1 Version = rev 8.00
Edit              Algorithm Set 2 Version = rev 8.00
                  Algorithm Set 3 Version = rev 8.00
Save              Algorithm Set 4 Version = rev 8.00
                  Algorithm Set 5 Version = rev 8.00
  
```

注 4: UniSite/UniSite-xpi の場合は、フロッピードライブ B(右側)にアルゴリズムディスクを挿入して下さい。

8. アルゴリズムディスクに保存されたアルゴリズムセットが MSM にコピーされます。MSM にコピーされたアルゴリズムセットが、アップデート後のバージョンになっていることを確認します。全てのアルゴリズムディスクに対して、項目 7 と同様の作業を行います。以上のアップデートは終了です。

```
FILENAME:          RAM AVAIL: 7616 OF 7616KB  REV: 8.20  8.20
MANUFACTURER:     PART #:                2900
I/O FORMAT.
¥ Insert Algorithm Set 3 disk. Hit return to continue, ^Z to abort.

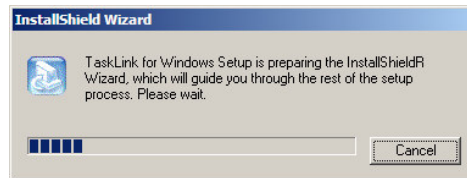
CONFIGURE SYSTEM          MASS STORAGE STATUS
PARAMETERS MENU

Restore                   System Software Version = rev 8.20
Edit                      Algorithm Set 1 Version = rev 8.20
Save                      Algorithm Set 2 Version = rev 8.20
Terminal type             Algorithm Set 3 Version = rev 8.00
                           Algorithm Set 4 Version = rev 8.20
                           Algorithm Set 5 Version = rev 8.00
                           Algorithm Set 6 Version = rev 8.00
```

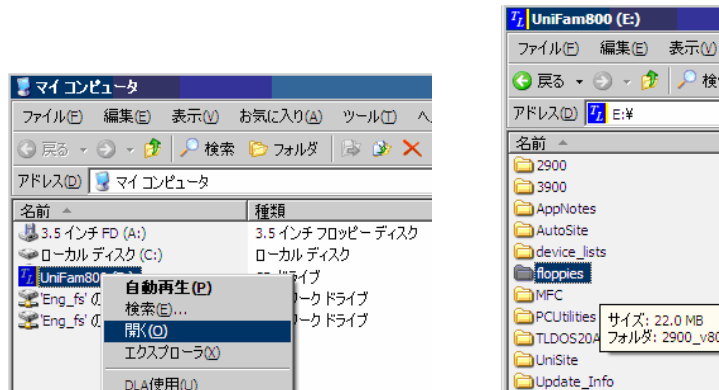
### 3. システムディスク & アルゴリズムディスク 作成方法

注意: 2900、3900/3980/3980-xpi、AutoSite の場合は、2HD をご使用下さい。UniSite/UniSite-xpi の場合は、2DD をご使用下さい。

- TaskLink CD-ROM を PC の CD-ROM ドライブに挿入します。TaskLink のインストール画面に なります。「Cancel」ボタンをクリックして、インストールを中断して下さい。



- マイコンピュータ を開き、CD-ROM のアイコン上で右クリックします。「開く」をクリックします。「floppies」フォルダをダブルクリックします。



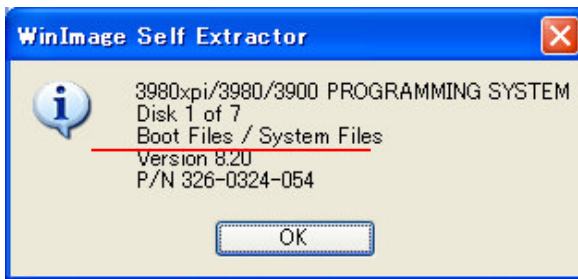
- アップデートするプログラムのモデルに応じたフォルダをダブルクリックします。TaskLink CD-ROM のバージョンにより、「v」に続く数字は変化します。

フォルダ名	プログラムのモデル
2900_v80	2900
3900_v80	3900, 3980, 3980-xpi
auto_v80	AutoSite
uni_v80	UniSite, UniSite-xpi

- システムディスクおよびアルゴリズムディスクのイメージディスクファイルが表示されます。「\*\*\*a.exe」(\*\*\* はファイル名)をダブルクリックします。WinImage Self Extractor が起動しますので、「OK」をクリックして下さい。

名前	サイズ	種類	更新日時
3260324052a.exe	750 KB	アプリケーション	2005/12/22 4:38
3260324052b.exe	996 KB	アプリケーション	2005/12/22 4:38
3260324052c.exe	898 KB	アプリケーション	2005/12/22 4:38
3260324052d.exe	953 KB	アプリケーション	2005/12/22 4:38
3260324052e.exe	1,008 KB	アプリケーション	2005/12/22 4:38
3260324052f.exe	863 KB	アプリケーション	2005/12/22 4:38
3260324052g.exe	916 KB	アプリケーション	2005/12/22 4:38
readme.txt	1 KB	テキストドキュメント	2005/12/22 4:38

5. システムディスクが作成される場合には、左の画面が表示されます。アルゴリズムディスクが作成される場合には右の画面(この画面では Algorithm Set 1 と 4 が作成されます)が表示されます。Ok をクリックします。

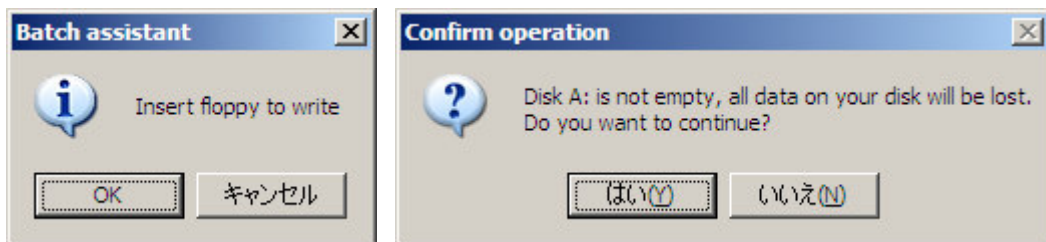


システムディスク作成時

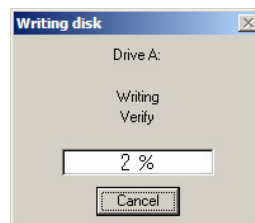


アルゴリズムディスク作成時

6. フロッピーディスクを PC のフロッピードライブに挿入してください。Batch assistant の「OK」をクリックしてください。もし、フロッピーディスクが空でない場合、「Confirm operation」が表示されます。フロッピーディスクをフォーマットするために、「はい」をクリックします。



7. システムディスクおよびアルゴリズムディスクの作成が開始されます。ディスクが完成すると自動的に画面が消えますので、フロッピーディスクを取り出します。取り出したフロッピーディスクにディスク番号とアルゴリズムセット番号を必ず記載して下さい。



8. 全てのイメージディスクファイルに対して、項目 4~6 と同様の作業を行います。以上の作業でシステムディスクとアルゴリズムディスクを作成することができます。